

説明文書

【課題名】 肝内胆管癌（Bile ductular carcinoma）のダイナミック CT の画像所見の検討：CTHA および病理組織の対比を用いて

【研究の背景・目的】

肝内胆管癌は病理組織学的に腺腔の明瞭で粘液産生をするものと腺腔が狭いあるいは不明瞭で粘液産生しないものの2つに分類できます。我々のこれまでの検討ではこれらは形態的な相違のみならず、病気の悪性度にも影響を与えている可能性があります。造影 CT 検査では注射した造影剤が肝腫瘍の血管の多少によって濃染されることや、濃染されないことがあることが知られています。

今回の検討では肝内胆管癌のうち、上記のうち特に前者の CT 所見を明らかにすることを目的としています。

【研究の対象・方法】

2001 年 4 月以降に当院で肝内胆管癌（あるいは細胆管癌）と診断された患者様で、造影 CT が施行された患者さまを対象とします。得られました病理検体に免疫染色を加える 2 群に分類し、それを元に画像所見および臨床経過等を検討します。

【個人情報保護への配慮】

この研究で得られた個人情報は匿名化され、厳重に管理されます。研究成果は学会や論文等で発表されますが、個人情報は一切公表されません。

【研究への参加・不参加および同意撤回の自由】

この研究に参加されるかどうかはご本人の自由であり、参加・不参加によって今後の診療に不利益が生じることはありません。またいつでも参加を辞退することができます。上記の研究対象に該当する患者様で、参加辞退のご希望がありましたら、お手数ですが 2017 年 12 月 31 日までに以下の窓口までご連絡をお願い致します。

【連絡先】

金沢大学医薬保健研究域医学系経血管診療学（附属病院放射線科）小坂一斗
〒920-8640 金沢市宝町 13-1

Tel : 076-265-2323 Fax : 076-234-4256